

京都市北図書館だより

むらさきのつうしん

テーマ：あなたのわたしの **芸術**

第28号

2024年10月発行

「芸術って難しそう」という人には身近に感じてもらえるような
「芸術大好き」な人には新しい発見があるような本を集めました。
今年の秋は「芸術の秋」を楽しんでみませんか？

『目の見えない白鳥さんと アートを見に行く』

川内 有緒／著，集英社インターナショナル，2021



「目が見えない人に言葉だけでどういふ絵か説明してください」と言われたら、うまく伝えられるでしょうか？全盲ながら美術館に足しげく通う白鳥さん。彼と言葉で「みる」美術品は一味違います。目で見るだけでは見落としていたものや芸術は万人のためにあるということ、そして作品について誰かと語らうことの喜びに気付かせてくれるのです。慣れ親しんでいる人もそうでない人も美術の新しい「みかた」が見つかるかもしれません。

『どこにでもあるケーキ』

三角 みづ紀／著

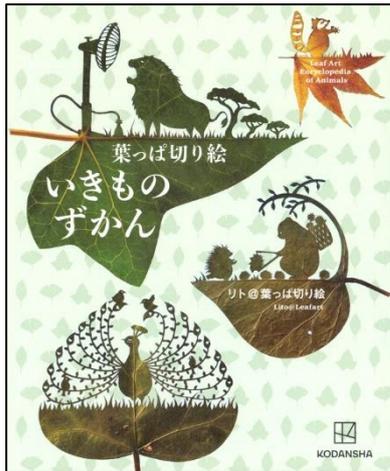
ナナロク社，2020



詩は、言葉の芸術だと思います。詩の中の言葉たちは美しい器のようなもので、読む人は、その器にそっとそれぞれの記憶や感情を入れて味わいます。この詩集は、13歳の日々を描いたものです。心も体も変化していく多感な時期、人生に一度しかない13歳を、詩を通して見つめてみるのはいかがでしょう。

『葉っぱ切り絵いきものずかん』

リト@葉っぱ切り絵／著，講談社，2024



小さな葉っぱの上に繰り広げられる動物たち。表紙にあるクジャクの羽の精細さに目が奪われました。いきものたちのそれぞれの特徴や暮らしがリアルに描かれていて、紙の切り絵とは違った魅力や面白さを感じられます。最後のページでは「葉っぱ切り絵メソッド」が載っていて、すぐに作品に挑戦することもできます。

『線は、僕を描く』

砥上 裕将／著，講談社，2019



両親を事故で失い喪失感を抱えていた大学生が、アルバイト先で偶然出合った水墨画。巻き込まれるように水墨画の世界に足を踏み入れ、悩み、もがき、生命と向き合い、描くことで救われていきます。教科書に載っていた水墨画を頭に浮かべていると、そのイメージは大きく覆されることでしょう。水墨画家だからこそ表現できる、花の美しさ。墨だけで描かれる絵画の奥深さを感じることができます。

『3ステップ上達法

はじめての花の活け方』

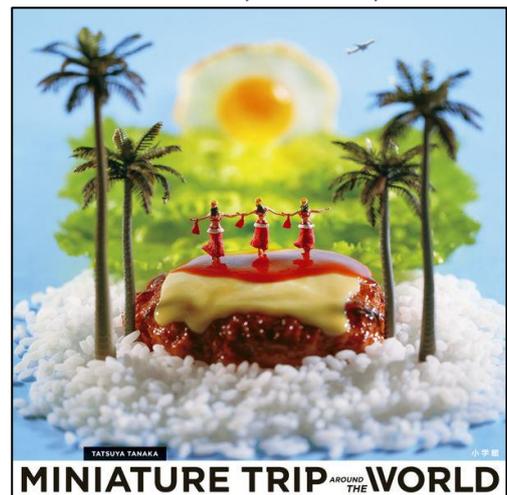
永塚 慎一／著，誠文堂新光社，2017



ガーベラ、カスミソウ、バラ、スイートピー。皆さんはどんなお花がすきですか？この本では、簡単・おしゃれなアレンジ方法を、お花屋さんが教えてくださいます。花ことばも分かります。短く切ったり長めにしたり。身近な花を気軽に活けて、いつもの部屋でちょっとしたカフェ気分を味わってみませんか？

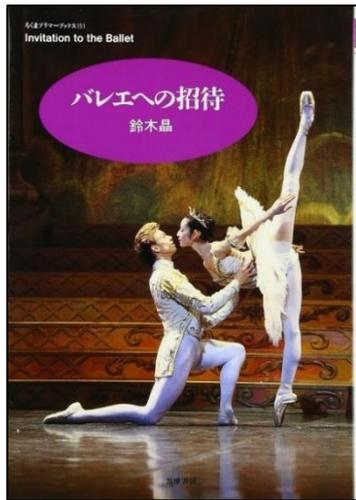
『MINIATURE TRIP AROUND THE WORLD』

田中 達也／著，小学館，2023



「凱旋本」「ハブ ア ライス トリップ」だじゃれの本ではありません。これは見立て作家の作品名です。ブックエンドと本で“凱旋門”を、ご飯粒を雲にして“空の旅”を創り出しているのです。身近にあるものを違った角度から見ると別のものに見えてくることがありますよね。それをミニチュアフィギュアと掛け合わせることでなんともおもしろい世界が！ぱっと見て驚き、じっくり鑑賞して感心し、作品名でクスツと笑っちゃう本です。

『バレエへの招待』
鈴木 晶／著，筑摩書房，2002



ルネサンス期にイタリアで生まれ、世界中に広まったバレエ。しかし、バレエの舞台を鑑賞したことがない人も多いのではないのでしょうか。この本では、『白鳥の湖』など有名な作品の解説を交えつつ、バレエ鑑賞の楽しみ方を私たちに伝授してくれます。バレエを知らない人も、バレエが好きなの人も、きっと新たな発見があるはずです。この本は、バレエに興味を持ったすべての人に贈る、バレエの世界への招待状なのです。

『黒板アート甲子園作品集 2019-2022』
日学株式会社／総監修，日東書院本社，2022



これ、本当に黒板？ 本当に高校生が教室で描いたの？ 誰もが知っている大きな黒板と限られた数色のチョーク。出来上がったらまもなく消さなければならない、儂い大作。それでも驚きのアイデアをもとに、思い出や未来の夢やメッセージをこめて、みんなで協力して作り上げるからこそ伝わる迫力と感動。どんなに AI 技術が発達しても越えられない、手描きの絵の力を感じます。

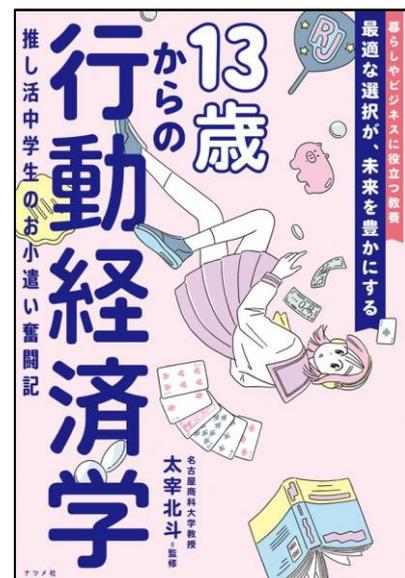
Teen's Pickup

『ヤングタイマーズのお悩み相談室』
石川 宏千花／著，飯田 研人／イラスト，
くもん出版，2024



学生たちから寄せられる十人十色のお悩みに 2人のパーソナリティーが軽妙トークでお答えします。ズバツと解決とはいかずとも、少し前向きになれる。そんなラジオが、今日もどこかで始まります。

『13歳からの行動経済学』
推し活中学生のお小遣い奮闘記
太宰 北斗／監修，ナツメ社，2024



人生は選択の連続、できる事なら失敗は少なくしたいもの。そんな時、行動経済学が役に立つ！物語に沿って行動経済学の基本から優しく解説。身に着けたアイデアを使ってより良い明日へ踏み出そう！

お知らせ

中高生

あなたの推し本、みんなに読んでほしい本を、
あなたの思いを込めてPOPにしてください！

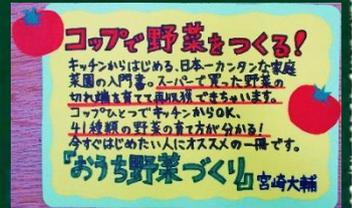
POPでビブリオバトル

作品大募集！

- 募集期間 10/21(月)～11/30(土)
- 作品サイズ A5サイズ以内(148mm×210mm)・用紙・画材は自由
- 応募方法 応募用紙をつけて北図書館カウンターまでお持ちください。

図書館でいう【POP(ポップ)】とは、
オススメしたい本を紹介するための
メッセージカードのことです。
自由な発想の作品をお待ちしています！

作品例



京都市北図書館

〒603-8214

京都市北区紫野雲林院町 44-1

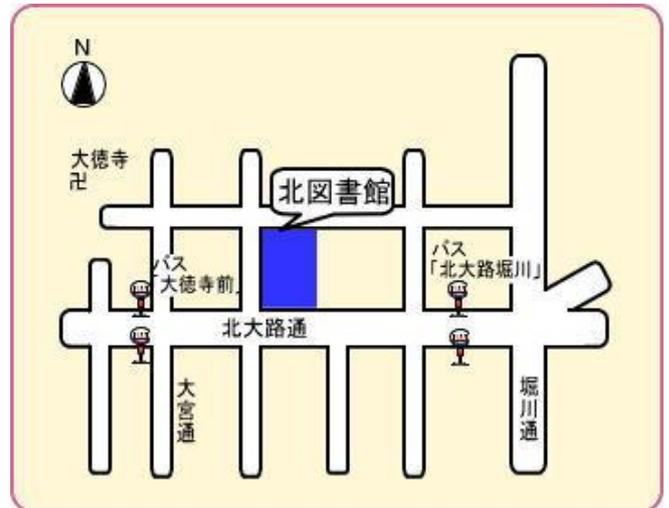
TEL 075-492-8810

開館時間 平日 9:30～19:00

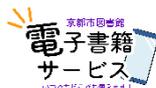
土日祝 9:30～17:00

休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

URL <http://www2.kyotocitylib.jp>



(公財) 京都市生涯学習振興財団



★京都市図書館で本を借りるときは図書館カードが必要です。カードの発行には、住所、氏名を確認できるものが必要です。